



未来の杜せんだい2023
～ Feel green! ～

第40回全国都市緑化仙台フェア
実施計画（素案）

第40回全国都市緑化仙台フェア実施計画（素案）について

今回お示しいたします実施計画（素案）では、目標来場者数100万人の達成に向けた具体的な戦略の展開や、仙台フェアメイン会場で実施する主要な事項などについて、検討の状況を皆様にご報告するものです。

実施計画最終案につきましては、次回総会において改めて皆様へご報告する予定としております。

1 基本的事項

- ◆開催期間 令和5年4月26日(水)～6月18日(日) (54日間)
- ◆開場時間 午前9時30分～午後5時00分
- ◆会場
メイン会場: 青葉山公園追廻地区、西公園南側地区、広瀬川地区
その他会場: 【まちなかエリア会場】仙台駅ペDESTリアンデッキ、青葉通、宮城野通、定禅寺通
【東部エリア会場】せんだい農業園芸センター みどりの杜、せんだい3.11メモリアル交流館
震災遺構仙台市立荒浜小学校、海岸公園、高砂中央公園(仙台うみの杜水族館)
【連携会場】八木山動物公園フジサキの杜、仙台市野草園、東北大学学術資源研究公開センター植物園

■メイン会場鳥瞰図



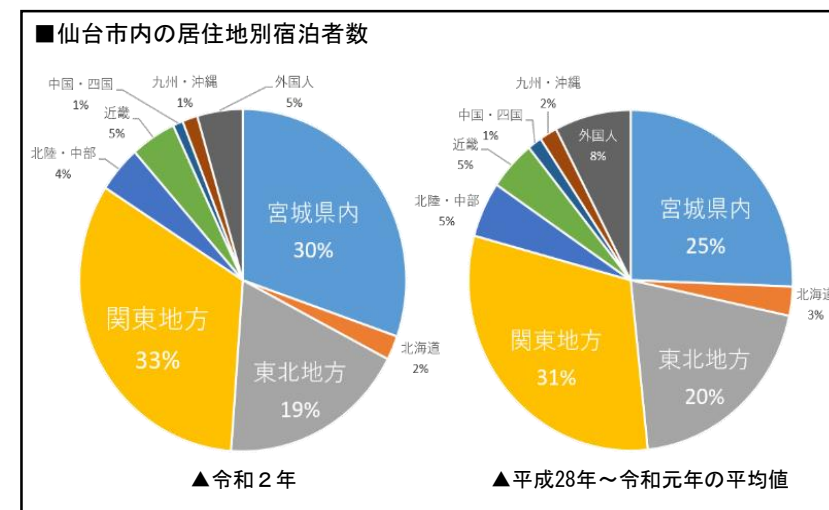
2 目標来場者数100万人の達成に向けて

(1) 観光客誘致戦略 ～ターゲット設定による誘客戦略の展開～

①対象地域

- 仙台市への旅行者は、「宮城県内」「東北地方」「関東」が82%を占める(令和2年居住地別宿泊者数)。
- 新型コロナウイルスの発生前の統計でもほぼ同様の傾向。
- 先催フェアの来場実績も、県内から約7割、隣県からが約2割。

⇒宮城県内を第1次ターゲットとし、
隣県を第2次、東北地方・首都圏を第3次に設定。



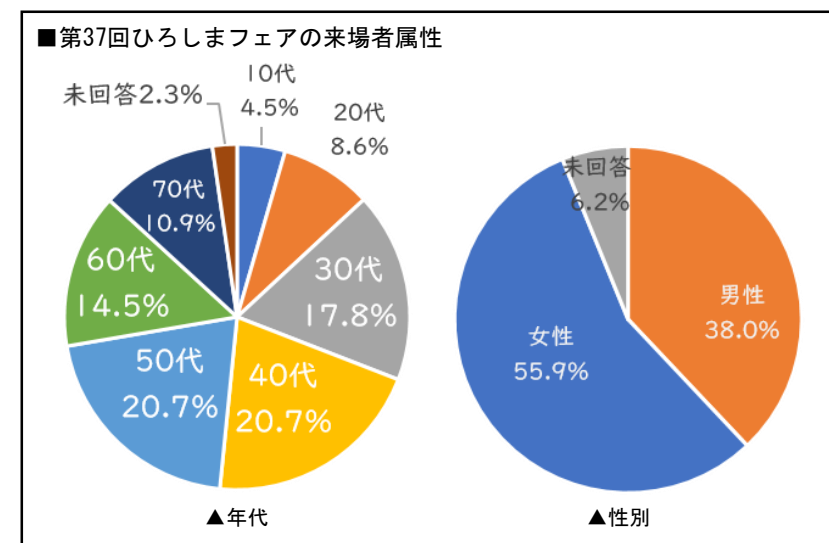
②来場者属性

【基礎ターゲット(40代以上の女性)】

- 先催フェアの来場者は、40代以上が約7割、女性が約6割。
- ⇒花みどりへ関心が比較的高い層、リピーター獲得を狙う。

【戦略ターゲット(ファミリー層、学生、若手社会人)】

- 幅広い来場者層の取り込みに向け、戦略的なアプローチが必要。
- ⇒家族連れや若年層の興味をひくコンテンツの設定。
- ⇒親和性の高い媒体の活用による効果的な訴求。

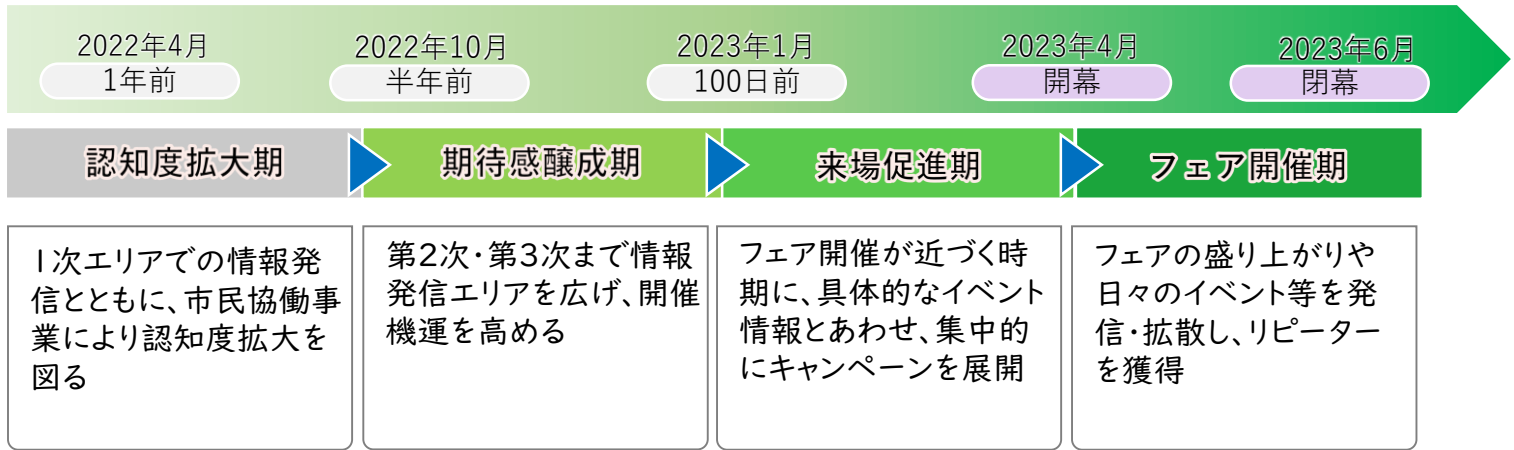


2 目標来場者数100万人の達成に向けて

(2) ターゲットごとのアプローチ

居住地別	第1次ターゲット (宮城県内)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働事業を通じた認知度向上 ・地元マスメディアや観光施設等との連携による集中プロモーション ・屋外広告や交通広告など都市装飾による期待感醸成
	第2次ターゲット (隣県)	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者(鉄道、高速道路など)との連携による誘客施策 ・大規模イベントでのPRによる認知度の向上
	第3次ターゲット (東北地方・首都圏)	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット上のバナー広告 ・旅行雑誌・宿泊先予約サイトにおける特集ページの掲載 ・緑化フェアを組み込んだ旅行商品の造成
属性別	基礎ターゲット (40代以上の女性)	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外広告や交通広告など都市装飾による期待感醸成 ・ローカル番組とのタイアップ、新聞・フリーペーパーへの広告掲載 ・花みどり関連コンテンツ、飲食サービスの充実
	戦略ターゲット (ファミリー層、若年層)	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS広告を活用した効果的な魅力訴求と関心喚起 ・親子向けコンテンツの設定・集客コンテンツや飲食の充実

(3) 広報展開のロードマップ



▲まちなかでのバナー広告の掲出

3 仙台フェアのみどころ

(1) テーマ庭園

“イグネのある暮らし”～みどりの幸せライフスタイル～

仙台に今も残る“居久根(イグネ)”には、「住」「食」「職」「交流」など人の暮らしと「みどり」を調和させ、豊かに暮らす知恵がつまっています。

仙台フェアでは、未来のイグネを5つの庭園で表現し、みどりと暮らす新たなライフスタイルとして提案します。

① 自分のみどりを持つ幸せ リトルガーデン



“ガーデンハウス”



“小さな私の庭”

② 花咲く楽しい菜園 ポタジェの庭



“ガーデンクッキング教室”



“ガーデンキッチン”

③ みどりで自由にあそぼう こどもガーデン



“草木に触れて楽しむ遊び”



“農あそび”

④ 庭に“仕事場”をつくる ワーキングガーデン



“みどりに包まれた
パーソナルスペース”

⑤ 木陰に集う コモンガーデン



“ガーデンや広場の集い”



“みどりの中のブックスカー”

3 仙台フェアのみどころ

(2) 新しいライフスタイルを体感できる行催事の展開

4つのテーマを切り口に、“新たなライフスタイル”を体感できるイベントを開催
⇒ファミリー層や若年層の関心も喚起する多彩なコンテンツ



花やみどりへの関心を高める参加型プログラム

- ・来場者や市民ボランティアにより制作するフラワーカーペット
- ・花を使用した「仙台七夕まつり」の吹き流しの制作



花みどりとアートのコラボレーションによる新しいコンテンツ

- ・生花を活用したアート作品の展示と、展示後のドライフラワー配布イベント
- ・最新技術を使ったイルミネーションやプロジェクションマッピング等の夜間催事



みどりを取り入れた新しい空間の利活用

- ・ジップラインやツリークライミングなど、樹林を活用したアクティビティ
- ・芝生広場への屋外ワークスペースの設置や企業と連携したアウトドア体験イベント



花やみどりを暮らしに取り入れるヒントを学べるワークショップ

- ・花を使用したアロマオイルづくりワークショップ
- ・ハーブや食べられる花の試食体験イベント



▲市民参加によるフラワーカーペットの制作



▲光と自然が調和する夜間催事の実施



▲樹林を活用したアクティビティ

3 仙台フェアのみどころ

(3) 魅力あふれる飲食・物販ブースの展開

【東北の旬の食材を活用した飲食メニューの提供】

- 地元人気飲食店のフェア会場内での出店
- 東北の地場産品を活用した飲食メニュー
- 食べられる花を活用した飲食メニュー

【花緑や地元の名産品の販売】

- 植木や生花、土産品の販売
- 東北の自治体等による物産ブースの出店



▲東北の食材や花などを活用した仙台フェアならではの飲食メニューの提供

(4) 仙台をまるごと楽しめる周遊促進施策の展開

- 東部エリアの観光と震災の記憶をたどる周遊ツアーの企画
- 交通周遊パスとの連携によるプロモーション
- スタンプラリーや謎解きイベントなどの企画



▲荒浜小学校などの震災遺構や沿岸部の観光施設等を周遊するツアーを企画

(5) 市民協働

■テーマ「杜の都から始まる未来、みどりを舞台に人が輝く」

- 市民の皆様が主役となるフェアを目指します。
- 仲間との交流、イベントを作りあげる一体感は、「杜の都」の未来へとつながるレガシーへ



【みんなでつくる大花壇】
仙台伝統の七夕の吹き流しが大きくそよぐ大花壇を市民参加でつくりあげます。
令和4年10月 花植えイベント(秋植え)
令和5年 春 花植えイベント(春植え)



【おもてなしアートプランター】
小学校の子どもたちが描くアートプランターで会場を彩り、お客様をおもてなしします。
令和4年 春 参加校募集
10月 各学校で花植え(秋植え)
プランターカバー制作



【たねダンゴ花壇】
園児を対象とした「たねダンゴ」づくり。土に触れ、花を育てる楽しさを体験します。
令和4年 春 参加園募集
8月 園の先生向けの体験会
10月 たねダンゴ花壇づくり(秋植え)

仙台フェア開催

【市民ボランティア】
参加者の交流を促進しながら、みどりの大切さの理解も深められる取り組みとします。

- ・会場サービスボランティア
会場ガイド、通訳(手話・外国語)、環境美化、催事の運営補助
- ・植物管理ボランティア
花壇等の維持管理活動

令和4年10月 一般募集開始
令和5年 3月 事前説明会
4月 現地説明会